

乳牛共進会に向けて

10月22日に行われる神奈川県乳牛共進会に向けて、酪農部ではホルスタイン種「テト」の調教を行っています。共進会では体型の審査が行われるのですが、牛の魅力を引き立たせるためにきれいな姿勢でゆっくりと歩かせることが重要です。その時に必要不可欠なのが引き手（リードマンと呼ぶ）と牛との信頼関係です。信頼関係がない状態だと牛が暴れたり、踏ん張って動かなくなってしまうことがあり、周りの出品牛にも影響を与えてしまいます。そのため、毎日の調教（練習）が重要です。また、牛の魅力を最大限活かすために牛の状態によって引き方を変える必要があります、生徒は日々共進会に向けて練習に励んでいます。

